



## CONTENTS

### 1 APJE 2014 年度後半期

#### 1-3 後半期の活動報告

6 月 第1回スペイン日本語劇コンクール

7 月 欧州日本語教師研修 in アルザス  
小島妙子

9 月 秋の講習会  
Emilio José Delgado

10 月 第18回 APJE 研修会  
参加者アンケートの声

#### 4 APJE 今後の活動予定

2 月 APJE 第5回総会・研修会

6 月 APJE 第3回シンポジウム

#### 4-5 ようこそ！JFMD 日本語専門家 宮島 知さん

#### APJE 会計よりお知らせ

#### 6 JFMD よりミミヨリ『まるごと』最新情報

©スペイン日本語教師会  
編集 加藤さやか

## APJE 2014 年度 後半期

今年も、除夜の鐘ならぬ 12 粒のぶどうまで、残すところあとわずかとなった。2 月の総会で選出された新役員とともにスタートした本年 2014 年。スペイン日本語教師会(以下、APJE)は五年目を迎え、春と秋の定期研修会に加えて、スペイン初かつヨーロッパ初の日本語劇コンクールが開催されるなど、ますます活発な展開を見せた一年であった。一方で、長らくスペインにおける日本語教育の発展にご尽力くださった在スペイン

日本大使館佐藤悟特命全権大使と同前東謙志文化担当書記官の離任、さらに国際交流基金マドリッド文化センター(以下、JFMD)西岡あや日本語専門家の離任と、APJE の活動を支え共に歩んだ来てくださった方々のお別れの年でもあった。

本号では、今年度後半期の主な活動を振り返ると共に、新年度の活動予定についても紹介する。

## APJE 後半期の活動報告

### 6 月 第1回スペイン日本語劇コンクール 開催

6 月 27 日、マドリッド・コンプルテンセ大学にて、スペイン初日本語劇コンクールが開催され、北はサンティアゴ・デ・コンポステーラ大学から南はマラガ大学まで、スペイン各地の大学語学センター7 校の代表グループが参加し、熱演を繰り広げた。同コンクールは、「日西交流 400 周年」記念行事の一つとして、JFMD と、鈴木裕子実行委員長を中心とする APJE 語学センターネットワークに集う各機関の代表が共同で企画し、在スペイン日本大使館および CASIO を始め各社の支援協賛のもと、一年の準備期間を経て実現の運びとなった。

参加チームは、あらかじめ与えられたタイトル「〇〇〇を待ちながら」、上演時間 10 分、一チーム五名まで、といった共通の条件のもと、自分たちで脚本を練り、日本語の台詞を考え、演技の練習を重ねてきた。その努力の成果を審査員と会場いっぱいの観客



の前で披露した。サミュエル・ベケットの「ゴドーを待ちながら」をもじったという、全チーム共通のタイトル「〇〇〇を待ちながら」でありながら、各チームで考えられた脚本は独創性に溢れ、「大使の船を待ちながら」「次の患者を待ちながら」「未来を待ちながら」など、ユニークなインスピレーションと工夫されたストーリー展開、さらに演技者の熱演ぶりを前に、審査員一同、採点に苦心することとなった。

厳正な審査の結果、最優秀賞はマドリッド・コンプルテンセ大学の「コクハクを待ちながら」、優秀賞はバレンシア大学の「めんせつを待ちながら」が受賞、その他の参加チームも「脚本賞」「チームワーク賞」「演技賞」などを副賞とともに受賞した。終演後は、大使公邸での懇親会へと移動し、佐藤大使のお心づくしの日本料理を堪能しつつ、スペイン各地から集った日本語学習者同士、和やかに歓談し交流を深める夜となった。



表彰式後記念撮影

## 7 月 欧州日本語教師研修 in アルザス 参加者よりひとこと 小島妙子さん

国際交流基金パリ日本文化会館がアルザス・欧州日本学研究所と共催でおこなっている欧州日本語教師研修。ヨーロッパの日本語教師の日本語教授力と教師間ネットワークの向上を主な目的として例年 7 月に開かれている同研修に、本年度スペインからは公募の結果、APJE 会員小島妙子さんと加藤さやかさんの二名が参加した。小島さんより、参加後の感想を寄せていただいた。

2014 年 7 月 7 日(月)～11 日(金)の日程でアルザス欧州日本語教師研修が行われました。

7 名の講師の方々と共に、14 カ国から集まった 20 名の参加者で、2013 年に国際交流基金から発売された『まるごと 日本のことばと文化 入門 A1(以下「まるごと」)』をいろいろな視点から学び、考察しました。具体的には、「まるごと」の概要、コースブック活動編、理解編、文化、評価の仕方、コースデザイン、ポートフォリオで、コースデザインから授業計画、評価と一連の流れをじっくり教わりました。

この研修会の特徴は、ただ講義を聴くだけではなく、4 人グループで各回ごとに教材を分析したり、それぞれが抱えている疑問を話し合ったり等、話し合っって意見をまとめるという作業に十分時間が取られているということです。話し合いを通して、いろいろな国や機関で、いろいろな対象者のために、いろいろな悩みや疑問を抱えながらもみなさん



研修の様子。グループでひんぱんに話し合い意見を交換する

がんばっているということがよく分かりました。そんな様々なバックグラウンドを持った先生方が今回「まるごと」を使って、学習者のためによりよい授業をしたいと共通の目的を持って集まった場に参加できたことはこれからの教師人生においてかけがえのない経験になると思います。

この研修にはスペイン教師会の加藤さやかさん、マドリッド日本文化センターより講師として隈井先生も参加されました。詳しい内容は 2015 年度の 2 月総会にてご報告いたしますので、ご期待ください。

(小島妙子)



研修施設風景 (アルザス欧州日本学研究所)

## 9 月 講習会 『日本語音声教育のためのオンライン日本語アクセント辞書』の使い方 参加者よりひとこと Emilio José Delgado さん

夏休みが明けて間もない 9 月 8 日、JFMD の研修室にて、講師に中川千恵子先生をお迎えし、オンライン日本語アクセント辞書 (OJAD) の使い方について講習会が開かれた。APJE 会員でもあり、OJAD 製作プロジェクトの一員でもある中川先生の講義に、約 10 名が参加し、PC ルームで同辞書にアクセスして、その機能を学んだ。後日、参加者の一人、Emilio José Delgado さんの協力で OJAD のスペイン語翻訳が完成し、スペイン人学習者にとってよりいっそう使いやすくなった。Delgado さんご本人にコメントを頂いた。下記は、スペイン語版の URL アドレス。

.....

[www.gavo.t.u-tokyo.ac.jp/ojad/esp/pages/home](http://www.gavo.t.u-tokyo.ac.jp/ojad/esp/pages/home)

El pasado 8 de septiembre la APJE organizó el taller del OJAD impartido por la profesora Chieko Nakagawa (Universidad de Waseda). OJAD es una

base de datos de acento japonés en línea para los estudiantes y profesores de japonés que obtuvo el premio a la investigación académica de la Sociedad Fonética de Japón.

Durante el curso aprendimos a usar las cuatro funciones básicas de este recurso: búsqueda de palabras, búsqueda de sufijos de verbo, búsqueda de texto y tutor de prosodia (Suzuki-kun). El enfoque metodológico usado por la profesora Nakagawa en el curso fue interactivo y ameno, alternando el trabajo individual con el trabajo grupal.

Las posibilidades fonéticas y de búsqueda de la base de datos motivaron a los asistentes. Igualmente, las potencialidades didácticas de OJAD y mi compromiso con el plurilingüismo me empujaron formar parte del grupo de localización internacional y responsabilizarme de la traducción al español. (Emilio José Delgado Algarra)

## 10 月 APJE 第 18 回研修会 「漢字の運用能力を高める練習を考えてみよう」 参加者アンケートよりみなさんの声

10 月 25 日、秋の研修会は、われらが隈井先生 (JFMD 日本語アドバイザー) を講師にお迎えし、漢字をテーマに、「漢字の運用力とは何か」「運用能力を伸ばすにはどのような練習が有効なのだろうか」といった問題について考えた。ワークショップの時間も多めにとられており、市販のテキストにある漢字の練習問題を分析したり、グループで練習問題を作成するタスクに取り組んだり、と参加者は和気あいあいと、かつ熱心に作業を進め、最後には成果物を発表しあった。

以下、終了後の参加者アンケートの声。

.....

- ・学習者にどんな風に漢字を教えれば楽しく勉強できるかがずっと悩みの一つでした。このワークショップのおかげで教え方を見直せて、とてもよかったです。
- ・漢字の教材の選び方や、少しの工夫で既存の練習を運用力を鍛える練習に変えられることに気づくことができました。使っている教材をもっと分析してみようと思いました。
- ・「漢字の運用力」について考える機会ができてよかったです。今回のセッションで終わ

らず、第 2 回、第 3 回と続きがあると、より「漢字の運用力」についての理解が深まると思います。

- ・漢字練習を考える上で、必要なポイントを整理できた。運用力・課題遂行型、レアリテイ、「捨てる」、「読む」と「書く」で求められる運用力は違うなど・・・。

- ・ワークを通じて、「漢字を教えよう」としないほうがいいのかと思いました。年賀状、休日にしたことのタスクなど、「内容 (Can-do)」の学習がまずあって、次に学習した内容が漢字で書けたり、読めたりするようになる、というところかと思っています。

- ・課題遂行のための運用能力を高めるための漢字学習を再考する良いチャンスだったと思う。もう一歩進めて、こういう漢字学習を積み重ねていくためのカリキュラム、年間の漢字学習プログラム、あるいは学習者のモチベーションを高めるための漢字学習についても再考してみたかった。

・・・などなど、参加者の熱意と積極的な学びの姿勢が伝わるコメントが多数寄せられた。



グループタスクの成果物を発表し、参加者みんなで共有する

## APJE 今後の活動予定 新年度2015年 二大イベント!!

### ➡ 2月 APJE 第六回総会および研修会

日時 2月7日(土)10:00~  
 会場 レティーロ公園内図書館  
 Biblioteca Pública Municipal Eugenio Trías  
 参加費 会員無料、非会員 5 ユーロ  
**プログラム**  
 ・総会  
 ・基調講演  
 講師 山内広之氏(実践女子大学)  
 「コミュニケーション能力を向上させるための  
 語彙指導」(仮題)  
 ・欧州研修還元報告  
 小島妙子(カサ・アジア)、加藤さやか(サラ  
 マンカ大学)、隈井正三(JFMD)  
 ・懇親会  
 ※まもなく参加申込受付開始！申込は、  
[apje.sanka@gmail.com](mailto:apje.sanka@gmail.com) へ



### ➡ 6月 APJE 第三回シンポジウム サンティアゴ・デ・コンポステラ大会

日程 6月28・29日  
 会場 サンティアゴ・デ・コンポステラ大学  
 言語学部  
**基調講演**  
 講師 村上吉文氏(国際交流基金ブダペ  
 スト日本文化センター 日本語アドバイザー)  
 ※現在、発表者募集中。詳細は[apje.es](http://apje.es)で。  
 .....  
 APJE では隔年でシンポジウムを実施して  
 きましたが、来年はそのシンポの年にあたり  
 ます。2015年の開催地は、サンティアゴ・デ  
 ・コンポステラです。シンポジウムの内容  
 の充実はもちろんのこと、ガリシアならでは  
 の「美味しいオプションツアー」なども企画す  
 る予定です。地理的に交通アクセスが不便  
 な方も大勢いらっしゃると思いますが、ぜひ  
 皆さまご参加ください。皆様のお越しを心  
 からお待ちしております。

(野崎美香 APJE 会長より)

## ようこそ！！ JFMD 日本語専門家 宮島 知さん

今年7月、JFMD に新しく日本語専門家宮  
 島知氏が着任された。さっそく APJE にも入  
 会。スペインの日本語教育をさらにさらに盛  
 り上げようと意欲溢れる宮島氏にお話を伺  
 った。

.....

・**スペインへようこそいらっしゃいました！！**  
 ーはじめまして、宮島知と申します。今年7  
 月にマドリッド日本文化センターに着任しま  
 した。マドリッドに住むのは今回が2回目  
 になります。一度目の滞在中には UCM でス  
 ペイン語コース、UAM でマスターをしていま  
 した。思い出深いこの場所に戻ってこられた  
 こと、そして私が初めてマドリッドに来た同  
 じ2010年4月に開設された JFMD で日本語  
 専門家として働くことになったことは、幸運だ  
 と思うとともに、何か強い縁も感じています。  
 スペインへ来る前はタイ、エルサルバドル  
 の大学と、フィリピンで看護師・介護福祉士

候補者に対する現地日本語研修などで日  
 本語を教えていました。

JFMD では JFS 日本語講座の運営とそれ  
 に伴う副教材『まるごと文法解説書』作成プ  
 ロジェクトに携わっています。スペインでご活  
 躍の先生方と協力しながら JFS 日本語講  
 座運営と日本語・日本文化を通じた交流・学  
 びの場を提供していきたいと思っています。

趣味は食べ歩きです。おいしいお店、おす  
 ずめの料理などご存じのかた、ぜひ一緒に  
 食べに行きましょう。お酒はあまり飲めませ  
 んがワインが好きなので、ワインに詳しい方  
 もお声をかけてください。

・**JFMD で新しくスタートした「Vamos a  
 nihonguar!」、宮島さんが担当していらっ  
 しゃるとか。**

ー前任の西岡あやさんが始めた「日本語会  
 話サロン」を改めまして日本語会話クラブ  
 「Vamos a Nihonguar!ー日本語で話そう」



ようこそ、宮島知さん！

として 10 月より開始しました。この会では日本語を通じての文化交流を目的としています。会話の練習だけではなく、様々な文化アクティビティーを取り入れ参加者間の交流の場として、楽しんでいただければと思っています。

すでに、第一回は「自己紹介—趣味について話そう」、第二回は「秋を楽しもう—室内ピクニック」をテーマにグループ会話を 2 セッションとフリートークに加えてテーマに合わせてクイズ大会や日本の歌、立食パーティーなどをしました。それぞれ 35 名、40 名と多くの方が参加してくださり、当初は会話がはずむのか心配していたのですが、思ったよりも様々な話題が飛び交い、和やかな雰囲気会が進行していきました。

・楽しそうな様子が伝わってきますね。参加者は主にどういった方々ですか。

—参加者については、学習者側は JFMD 受講生だけではなく、EOI や言語アカデミー、独学の人など様々で、初級から上級まで幅広いレベルの人の参加を受け付けています。日本語話者の方は高校生から社会人、スペイン滞在歴の長い方、留学生などです。参加者は多様なバックグラウンドをお持ちの方ばかりですので、私も毎回どんな人が来るのか楽しみにしています。

基金 Web サイトと ESJAPON ニュースにも会の様子が掲載されていますので、ご興味のある方はぜひご覧になってみてください。

[http://www.fundacionjapon.es/LenguaDetalle.sca?leng\\_id=110&id=11](http://www.fundacionjapon.es/LenguaDetalle.sca?leng_id=110&id=11)

<http://www.esjapon.com/ja/vamos-a-nihonguear-2-3733>

まだまだ始まったばかりの企画ですのでこれからどんな展開を見せていくのか楽しみです。APJE 教師会の皆さんともコラボレーション企画！？などもできるかもしれませんので、何かアイデアが湧いたらぜひご連絡ください。日本語話者としての参加も大歓迎です。多くの方の参加をお待ちしています。毎月最終金曜日開催です。

参加ご希望の方は、

[nihongo@fundacionjapon.es](mailto:nihongo@fundacionjapon.es) まで参加申込メールをお送りください。

最後に、新参者の私ですが、研修会や勉強会にはいつもとても楽しく参加させていただいています。各方面で活躍されている先生方との交流からいつもいい刺激をもらっています。まだまだ頼りない私ですが、一緒にスペインの日本語教育を盛り上げていきたいと思っていますので、これからどうぞよろしくお願いたします。

・ありがとうございました。こちらこそ、どうぞよろしくお願いたします!



「Vamos a Nihonguear !」セッションの様子  
(写真提供 [www.ESJAPON.com](http://www.ESJAPON.com))

## APJE 会計より 大事なお知らせ

年末年始で会計年度が替わりますので、会計からお尋ねとご連絡を致します。

銀行振り込みで年会費をお支払いの方の中に、備考欄にお名前を記入しないで手続きをされた方がいらっしゃいました。お心当たりの方は、会計吉本 [yoshimotoyoshie@hotmail.com](mailto:yoshimotoyoshie@hotmail.com) まで至急ご一報ください。

また、APJE では、年会費の滞納が 2 年を超えた会員の方については、退会の手続きをさせて頂いております。尚、滞納による退会の場合、再入会の際

には、再入会時の年会費のほかに、1 年分の年会費を頂いております。

2015 年度も、年会費 (25€) は、2 月の総会など研修会にご参加の際に現金でお支払い頂くか、銀行口座 (IBAN: ES96 0182 4028 7902 0154 6006) への振込みをお願いしております (備考欄に年度とお名前をお忘れなくご記入ください)。

APJE は皆様の会費で運営されています。ご協力よろしくお願い申し上げます。

(APJE 会計 吉本由江)

## JFMD より ミミヨリ『まるごと』最新情報

### ミミヨリその① <おすすめで、バージョンアップした Marugoto Plus>

6月に発売となった「初級1(A2)」は、オンラインサポートサイトの Marugoto Plus も公開されています。以前に増して動画を含む映像資料が豊富です。チャレンジドラマも進化しています。自分の答えに合わせて、ドラマの展開が違ってきます。繰り返し見てみたくなると思います。ぜひお試しを。



### ミミヨリその② <待望の初級2、出ました>



10月20日付で「初級2(A2)」が発売となりました。これで入門から初級までが出揃いました。既に書店でお求めいただけます。スペイン国内では Aprende Japonés Hoy さんが販売されています。その他ネット書店でも入手できます。

…まだまだ続きます。

来年度は、次のレベル「初中級(A2/B1)」が発売予定です。また、現在、JFのコースでは中級1(B1)の試用が始まっています。続編にもご期待ください。

今回、記事執筆にご協力くださった、小島妙子さん、Emilio José Delgadoさん、宮島知さん、どうもありがとうございました！ APJE 書記担当になってこの一年、本当にあつという間でした。来年度は APJE シンポジウムの開催年。前回のバルセロナに続き、今回は、ガリシア、サンティアゴ・デ・コンポステーラです。みなさんとぜひ一緒に盛り上げていきたいと思えますので、よろしく願いいたします。ではみなさま、どうぞよいお年をお迎えください。(編集 加藤さやか)

